

#### 学長定例記者会見要項

日 時: 平成26年12月24日(水) 11:00~11:30

場 所: 事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

#### 発表事項

1. 山形大学優秀教育者賞受賞者が決定しました

2. 「やまがた食育カレンダー2015」が完成しました!

#### お知らせ

- 1. 平成26年度東北地域災害科学研究集会の開催
- 2. 山形から世界へ多文化交流コンサートの開催
- 3. 山形大学入試直前相談会の開催
- 4. 大学コンソーシアム山形「やまがた夜話」の開催

#### (参 考)

〇 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時:平成27年1月14日(水)11:00~11:30

場 所:事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)



平成 2 6 年 1 2 月 2 4 日 山 形 大 学

#### 山形大学優秀教育者賞受賞者が決定しました

平成26年度の山形大学優秀教育者賞受賞者22名が決定し、12月25日(木)に授賞式を行います。

#### ◆山形大学優秀教育者賞とは

この制度は、本学で教育や学生支援に貢献した教員を表彰し、教育活動の活性化と教員の意欲向上を図ることを目的として、平成24年度から始まりました。

「山形大学優秀教育者賞実施規程」に基づき、部局長の推薦又は自薦で候補者を推薦し、 役員会の議を経て学長が被表彰者を決定します。授業評価、方法改善、社会・国際連携、 普及・広報活動、学生支援について定めた指標を表彰の基準としています。

表彰は、年1回とし、学長から表彰状及び賞金が授与されます。

#### ◆平成25年度受賞者

部局	受賞者数	昨年度受賞者数
人文学部	3名	3名
地域教育文化学部	4 名	2名
理学部	2名	3名
医学部	5名	8名
工学部	5名	6名
農学部	2名	2名
基盤教育院	1名	1名
合 計	22名	25名

#### ◆山形大学優秀教育者受賞式

日 時: 平成26年12月25日(木) 14時から

会 場: 山形大学事務局第一会議室(3階)

列席者: 役員、学部長(人文、地域教育文化、理、医学部)、

小白川キャンパス事務部長

(お問合せ先)

教育•学生支援部学務課 電話:023-628-4840

#### 山形大学優秀教育者賞(授業評価、方法改善、企画活動、社会・国際連携、普及・広報活動、学生支援)の指標

区 分	
<b>I −1 授業評価</b> 1−1 学生目線	
1-1-1 授業アンケート	・ 学生による授業改善アンケートの評価の値(総合的)の〇年間の平均値を算出し、それが〇〇以上であれば、学生からの評価が高い授業
	・ 授業改善アンケートの結果、歴年の講義内容の改善度(アンケートの変化量)
1-1-2 満足度	<ul> <li>自分が受けてもっともためになった授業</li> <li>受けていてもっとも楽しかった授業</li> <li>学問への関心を最もそそられた授業</li> <li>単位取得のために最も多くの(有意義な)努力を求められた授業</li> <li>自分の生き方や考え方に対して、強い影響力を与えてくれた授業</li> <li>教員の熱意を最も感じた授業</li> </ul>
1-1-3 推薦	・ 後輩始め他の学生にすすめたい授業
1−2 教職員目線	<ul><li>互選アンケートにより、プロの目から評価</li><li>自薦により、外から見えにくい教育への寄与を顕彰</li><li>新しい、あるいは困難な教育的取組に挑戦したこと</li></ul>
1-3 卒業生目線	・ 卒業生からの教育内容に関する評価
1-4 学外目線	・ 学外(社会)からの教育内容に関する評価
1-5 客観的評価	<ul><li>・ 学生の学習成果の客観的評価</li><li>・ 学会における学生の評価</li><li>・ 高度な専門職に優れた学生を輩出</li><li>・ 高い出席率(課題提出率・単位取得率)の維持</li></ul>
I −2 方法改善	
2-1 教室内授業	<ul><li>よく工夫された授業</li><li>教育の工夫、教育方法の革新</li><li>講義における学生とのコミュニケーション</li></ul>
2-2 テキスト	<ul><li>・ 教科書や講義資料の作成、他大学に採用される教材の作成</li><li>・ 学外(社会的)から評価される教材の作成、電子教材など先進的な教材の作成</li><li>・ 先進的な教材のための基盤技術、教材を作成する際の指針の作成</li></ul>
2-3 連携	<ul><li>・複数の講義科目間での連携(学期内・学期間)</li><li>・科目内での効率化のための企画・情報基盤の整備</li></ul>
I-3 企画活動	<ul> <li>学科独自の実習、デザイン授業など、学生アンケートで評価されにくい授業への寄与を評価</li> <li>教員間の教育に関する情報交換促進、若手(新任)教員などへの教育指導</li> <li>教育項目基準など統一的な教育マニュアルの作成</li> <li>多様性を維持するための企画</li> <li>模範的講義の実施やFD活動への寄与</li> <li>教育効率化のための企画</li> </ul>
I-4 社会·国際連携	<ul><li>・ 留学支援、留学生教育</li><li>・ 日本語教育及び外国語教育に関するFD活動、留学指導、外国人留学生の指導</li><li>・ キャリア教育、倫理教育、出前授業など、学生や学科では評価されにくい授業への寄与を評価、顕彰</li><li>・ 地域との連携教育</li></ul>
I-5 普及·広報活動	<ul> <li>授業などのカリキュラムには含まれないが、学生の教育への貢献が大であると評価される教員を表彰</li> <li>例えば5年以上の期間、継続している教育、啓蒙事業を行っている教員を表彰</li> <li>自分の講義内容についての普及活動(論文なども含む)</li> <li>山形大学の他教員の講義内容についての普及活動、</li> </ul>
Ⅱ  学生支援	<ul><li>生活・進路支援、課外活動指導</li><li>フィールドワーク・課外活動における学生の指導</li><li>身体に障がいのある学生に対する支援</li><li>その他</li></ul>

**改正** 平成 25 年 2 月 20 目平成 26 年 3 月 26 日

(趣旨)

第1条 この規程は、山形大学優秀教育者賞(以下「優秀教育者賞」という。)について必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 優秀教育者賞は、山形大学(以下「本学」という。)において、教育や学生支援に貢献した教員を表彰することにより、本学の教育活動の活性化及び教員の意欲向上を図ることを目的とする。

(定義)

- 第3条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。
- (1) 部局 各学部(地域教育文化学部にあっては教育実践研究科を,医学部にあっては医学系研究科及び医学部附属病院を,工学部にあっては理工学研究科を含む。),基盤教育院,小白川キャンパス及び事務局(男女共同参画推進室,東北創生研究所,COC推進室,小白川キャンパス事務部及び保健管理センターを含む。)をいう。
- (2) 部局長 前号に定める部局の長(事務局にあっては教育・学生支援関係業務を担当する 副学長)をいう。

(対象者)

第4条 優秀教育者賞の被表彰者は、表彰される年度において、本学の常勤の教員として在職している者とする。

(表彰の基準)

第5条 表彰の基準は、別に定める優秀教育者の指標によるものとする。

(候補者の推薦)

- 第6条 表彰候補者の推薦は、部局長の推薦又は自薦によるものとし、優秀教育者推薦書 (別記様式1又は別記様式2)を学長に提出するものとする。
- 2 部局長は、前項に規定する推薦を行うに当たり、必要に応じ、学内外関係者の意見を聴くことができるものとする。

(表彰の決定)

第7条 学長は、前条の規定による推薦に基づき、役員会の議を経て、被表彰者を決定する。

(表彰)

- 第8条 表彰は年1回とし、学長が表彰状及び賞金を授与することにより行う。
- 2 前項の表彰状の様式は、当該表彰の内容に応じてその都度定める。
- 3 表彰は、被表彰者が決定された後、速やかに行うものとする。

(事務)

第9条 表彰に関する事務は、教育・学生支援部において処理する。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、優秀教育者賞の実施に関し必要な事項は、学長が別に定める。

#### 附則

この規程は、平成24年6月13日から施行する。

附 則(平成25年2月20日)

この規程は、平成25年3月1日から施行する。

附 則(平成26年3月26日)

この規程は、平成26年4月1日から施行する。



平成26年12月24日山 形 大 学

#### 「やまがた食育カレンダー2015」が完成しました!

全頁カラーの食育カレンダーが今年も完成しました。「家庭や学校で子どもと食べ物について話したり、地場産物を味わうきっかけになれば」との願いから、栄養士や栄養教諭、家庭科教員を目指す地域教育文化学部食環境デザインコースの学生が作成しました。

4年目となる2015年版のテーマは、「子どもからお年寄りまで、美味しく食べてカルシウムをとろう!」。牛乳・乳製品を活用した新しい料理を学生が考案し、見開き上部で毎月紹介。見開き下部の毎日の話題も新しい内容を豊富に盛り込みました。

#### 1. 本カレンダーの特色

- (1) 見開き上部:その月にちなんだ料理を学生が考案。実際に調理し、画像と共に作り方を紹介。
- (2)見開き下部:食にちなんだ記念日、地場産物の紹介など、毎日 異なる話題を掲載。
- (3)末尾:更に詳しく知りたい方のために、記念日の由来や地場産物の解説を掲載。



#### 2. 本カレンダーにより期待される効果

家庭や学校、保育園・幼稚園等における食育の教材として様々な活用ができます。

- ①見開き下部の毎日の話題をきっかけに、巻末の詳しい解説も活用しながら、<u>子どもの興味に応じて幅広い学習が継続的にできます。</u>
- ②山形で味わえる毎月の旬の食材や郷土料理も紹介しており、子どもだけでなく、保護者、特に若い世代の保護者にも山形の郷土食に興味を持って頂き、<u>地産地消にも貢献できる</u>のではないかと考えています。

#### 3. 発行に至るまでの経緯

2011年、本コース3年生対象の授業「栄養教育実習Ⅱ」において、担当教員である 大森桂准教授が、カレンダーの製作を提案。学生が班ごとに担当する月を決め、毎日の食 に関する話題として掲載する内容を調査。毎月の料理の考案・調理も学生が担当。編集作 業は、本学の男女共同参画推進事業の一つである、研究継続支援員制度を活用。料理の撮 影およびカレンダー全体の監修は大森准教授が担当。毎年、県内に限らず、北海道から九 州まで、個人、各種学校、企業、行政機関等から、多数の入手申し込みを頂いています。

#### 4. 配布について

今回は1,000部を用意。ご希望の方は、返信用封筒(角形2号)に送付先を記入し、送料(1部であれば250円)分の切手を同封の上、大森研究室(山形市小白川町1-4-12山形大学地域教育文化学部)までご郵送下さい。詳しい入手方法は、学部HPに掲載。

(お問合せ先)

地域教育文化学部事務室 023-628-4304

## プレス通知資料(概要)



平成 2 6 年 1 2 月 2 4 日 山 形 大 学

#### \*詳細は別添の資料をご覧ください。

#### 1. 平成26年度東北地域災害科学研究集会の開催

平成27年1月9日~10日に、『平成26年度東北地域災害科学研究集会』が農学部において開催されます。ここでは、東北地方を中心とする自然災害科学の研究者や防災実践者が研究発表を行い、また1月9日午後には、「鶴岡における学校防災ー新潟地震と東日本大震災をふまえてー」をテーマとする公開シンポジウムもあります。入場は無料です。

#### ◆『平成26年度東北地域災害科学研究集会』

日時:平成27年1月9日(金)~10日(土)

会場:山形県鶴岡市若葉町 山形大学農学部

◆公開シンポジウム「鶴岡における学校防災−新潟地震と東日本大震災をふまえて−」

日時:平成27年1月9日(金)14:30~17:00 会場:山形大学農学部 3号館301講義室 (鶴岡市)

#### 2. 山形から世界へ多文化交流コンサートの開催

今回で5回目となる「山形から世界へ多文化交流コンサート」を、1月10日(土)に開催します。 山形大学に在籍している留学生を中心として、モンゴルの馬頭琴演奏、ニュージーランドのマオリ 民族: 伝統的な唄と踊り、タイの民族舞踊など世界各国の様々な素晴らしいパフォーマンスをお見 せします。このコンサートは、国際ロータリー第2800地区山形米山学友会の主催で行われます。

日 時:平成27年1月10日(土)14:00開場 14:30開演

会 場:山形市民会館

入場料:前売り券500円(当日券800円) ※高校生以下無料

#### 3. 山形大学入試直前相談会の開催

受験生とその保護者の方、高校の先生、入試関係者の方々の入試に関する疑問を解決します。山形 大学全学部の入試担当教職員が参加します。

仙台会場(1/24)では、「宮城教育大学」の相談ブースも設置します。

[仙台会場] 日 時:平成27年1月24日(土)  $13:30\sim16:00$ 

場 所:仙台ガーデンパレス(仙台市)

「山形会場」日 時:平成27年1月25日(日)  $13:00\sim15:00$ 

場 所:山形大学理学部1階11~14番講義室(山形市)

内容:大学概要等説明 仙台会場/13:30~13:55

山形会場/13:00~13:25

各学部個別相談、在学生相談、資料配布 (願書配布)

#### 4. 大学コンソーシアム山形「やまがた夜話」の開催

「大学コンソーシアムやまがた」では、「もう一つの人づくり」を実現するため、「山形県の人・モノ・地域作り」をテーマに、「やまがた夜話」を開催し、それぞれの得意分野で活躍している第一人者の方からお話ししていただきます。1月は、**『日常生活の健康科学』**をテーマに4回開催します。

◆日 時: ※全日、18:30~19:30まで

1月 7日(水) 「健康と運動科学」

14日(水) 「有名人と病気」

21日(水) 「医者の目から見た 詩人 北原白秋」

28日(水) 「環境の差異と生物」

◆場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

◆対象: 高校生・学生・一般市民 定員50名(参加費は無料)



平成 26年 12月 24日 山 形 大 学

#### 平成26年度東北地域災害科学研究集会が開催されます。

『平成26年度東北地域災害科学研究集会』が1月9日~10日,山形大学農学部にて開催されます。ここでは、東北地方を中心とする自然災害科学の研究者や防災実践者が研究発表を行い、また1月9日午後には「鶴岡における学校防災一新潟地震と東日本大震災をふまえてー」をテーマとする公開シンポジウムもあります。

『平成26年度東北地域災害科学研究集会』

主催:自然災害研究協議会東北地区部会•日本自然災害学会東北支部

共催:山形大学農学部

日時:2015年1月9日(金)~10日(土) 会場:山形県鶴岡市若葉町 山形大学農学部

プログラム等の詳細は、下記をご覧ください。

http://www.disaster.archi.tohoku.ac.jp/tohoku\_nds/index.htm

#### 公開シンポジウム

「鶴岡における学校防災ー新潟地震と東日本大震災をふまえてー」

主催:自然災害研究協議会東北地区部会•日本自然災害学会東北支部

共催:山形大学農学部

後援:山形県教育委員会・鶴岡市教育委員会・鶴岡市防災安全課(予定)

日時:2015年1月9日(金)14:30~17:00

会場:山形県鶴岡市若葉町 山形大学農学部 3号館301講義室

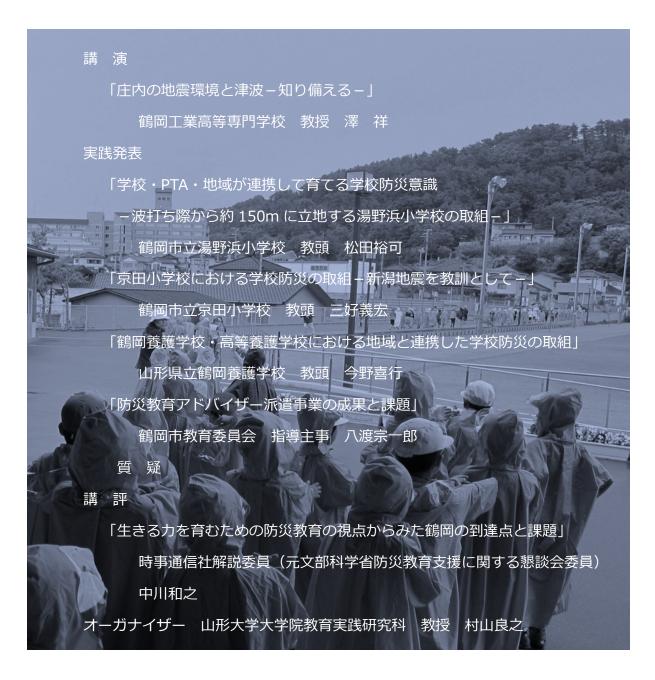
詳細は、別紙をご覧ください。

(お問合せ先) 研究集会 主催者事務局 東北大災害科学国際研究所 佐々木加代子・小野 円

022-752-2009

(お問合せ先) 公開シンポジウム 山形大学大学院教育実践研究科 村山良之 023-628-4392

### 鶴岡における学校防災-新潟地震と東日本大震災をふまえて-



主催 自然災害研究協議会東北地区部会・日本自然災害学会東北支部

共催 山形大学農学部

後援 山形県教育委員会 鶴岡市教育委員会 鶴岡市

日時 2015年1月9日(金)14:30~17:00

会場 山形県鶴岡市若葉町 山形大学農学部 3 号館 301 講義室

入場無料

2015.1.10(土)

Open14:00 Start14:30

場所:山形市民会館小ホール

入場料

前売¥500

当日¥800

(高校生以下無料)







お問い合わせ

TEL: 尤 銘煌(ユウ ミンファン) 080-6057-3819、Richard chin 080-5559-1633

E-mail: freddyyu@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp

※参加者の事情により、当日のスケジュールが変更になる場合もございます。

主催:国際ロータリー第2800地区山形米山学友会、(公財)山形県生涯学習文化財団アートサポート対象事業



#### 山形から世界へ多文化交流コンサート

#### プログラム:

1. モンゴル:馬頭琴演奏 2.ニュージーランドマオリ民族:伝統的な唄と踊り 3.エストニア:歌







4. ロシア: 伝統楽器ホムス演奏 5. シンガポール、日本:漫才 6. ベトナム: 伝統舞踊







7. ポーランド等:南京玉すだれ 8. タイ:民族舞踊 9. ラトビア、ホンジュラス:歌







他:中国:武術 日本:ハワイアンダンス 台湾:歌、楽器演奏 ボリビア:楽器演奏等

日時:2015.1.10(土) 開場14:00 開演14:30

場所:山形市民会館

**入場料:500円 当日:800円 (高校生以下無料)** 主催:国際ロータリー第 2800 地区山形米山学友会

(公財) 山形県生涯学習文化財団アートサポート対象事業

共催:国際ロータリー第2800地区、山形大学小白川キャンパス国際センター、山形大学国

際交流サークル IF

お問い合わせ:尤 銘煌(ゆう みんほあん)

TEL:080-6057-3819 E-mail:freddyyu@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp



仙台会場(1/24圧)では「宮城教育大学」の相談ブースも設置し

仙台会場/13:30~13:55 山形会場/13:00~13:25

願書配付!

○日時: 自由 13:30~16:00

> デンパレス(2階 鳳凰) ◎会場:仙台ガ



- <自家用車でお越しの方>
- 大戦のゴツ、数えまず!

◎日時: 平成27年 13:00~15:00

○会場:山形大学理学部(小白川キャンパス)1F [11~14番講義室]



#### <自家用車でお越しの方>

- ※駐車場につきましては、山形大学小白川キャンパス駐車場(正 門を入って右側)をご利用ください。
- ※駐車スペースに限りがございますので、予めご了承ください。 ※駐車場内における事故等につきましては、責任を負いかねま すので、予めご了承ください。

#### <山形駅-山形大学小白川キャンパス間の 無料シャトルバスを運行いたします。>

※山形駅東口バスロータリーより発着(係員がご案内いたします。) ※右記時刻表を参照ください。

(	◎シャトルバス時刻表		
	山形駅発	山形大学発	
	12:15	_	
	12:45	_	
	13:15	13:30	
	13:45	14:00	
	14:15	14:30	
	_	15:15	

は不要です。直接を究果

山形大学

の印刷物は、印刷用のI リサイクルできます。

者の方から、高校教員

入試関係者

0)

方

# やまがた夜話

# テーマ『日常生活の健康科学』

1月 7日(水) 『健康と運動科学』

18:30~19:30

加藤守匡氏

(山形県立尜沢栄養大学・准教授)

1月14日(水)

『宿名人と病気』

18:30~19:30

八幡 芳和 氐

(山形県立米沢栄養大学・教授)

1月21日(水)

『医者の目から見た 詩人

18:30~19:30

八幡、 芳和 氐

(山形県立米沢栄養大学・教授)

1月28日(水)

『環境の差異と生物』

18:30~19:30

大益 史弘 氐

(山形県立米沢栄養大学・維教授)

会 場

ゆうキャンパス・ステーション (山形むらきさわビル1階) アクセス

山形駅東口より徒歩1分

対 象

高校生·学生·一般市民

定員:50名

お申し込み

電話又はチラシ裏面の参加 申込書に必要事項を記入の 上Fax, 郵送、メール等でお 申し込みください。



主 催

後 援

大学コンソーシアムやまがた 山形市



お申込み・お問合せ

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階 L: 023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



#### FAX:023-628-4820 大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

#### やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。 申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

	参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。			
参加日	□平成27年1月 7日(水) 講師:加藤 守匡 氏			
	□平成27年1月14日(水) 講師:八幡 芳和 氏			
	□平成27年1月21日(水) 講師:八幡 芳和 氏			
	□平成27年1月28日(水) 講師:大益 史弘 氏			
	₸			
住 所				
氏 名				
連絡先	TEL			
	E-mail			
所属				

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

#### 【お申込み・お問合せ先】

#### 大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp